



### 「日本人学校の職員は？」

日本全国から派遣された20代後半から40代前半の先生と仕事をします。日本語が話せる現地スタッフとも交流できます。

### 「旅行と居住の違い」

海外旅行と違い、海外での生活は地元の人たちとの交流や社会文化を身近に体験できます。

### 「日本人学校はなぜ作られたの？」

**日本人学校**  
国内と異なる環境の子ども達の為に、日本国民にふさわしい教育を行うことを目的に文部科学大臣が認可した学校。  
**補習授業校**  
在外日本人の児童・生徒が週末や平日の放課後に通って日本語を学習する学校。

## 日本人学校って どんなところ？



### 「教育課程は？」

日本の学習指導要領  
+  
現地の特色を生かした教育活動  
地元の学校やインター校との文化交流も盛んです。



### 「単身者の採用は？」

派遣教諭は単身者や家族のいる人など性別も様々です。



### 「受験基準年数は？」

教職採用3年後から受験可能です。



### 「英語が話せないとダメ？」

日本人学校生徒のほとんどは日本人です。授業は日本語です。もちろん職員室内は日本語です。

オホーツク国際理解教育研究会は、  
**海外の日本人学校をめざす先生**  
を応援しています！

## 海外での生活は 大丈夫？

### 「渡航費用は？」

渡航・荷造発送にかかわる費用が支給されます。国によって持っていく荷物の量に違いがあります。また、家族が多いと荷物も多くなります。荷物は現地で確実に受け取ることができます。

### 「教科書は？」

日本で使用されている教科書が無償で給与されていて、それを使って授業を行います。

### 「生活は大丈夫？」 病院は？ 幼稚園は？」

日本人が多く生活している大都市での生活になります。病院や幼児教育の施設も整っているところがほとんどです。日本人同士が助け合いながら生活しています。

### 「生活費は？」

現地での在勤手当・住宅手当が毎月支給されます。日本での給料と合わせて生活していきます。

